

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障がい福祉サービス事業所 ハートフルユニオン
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2
電話番号	098-877-3001

事業所番号	4710301047
管理者名	長間 元喜
対象年度	令和 5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

【活動場所】 事業所内

【実施日程】 通年

【実施した生産活動】

野菜（主に玉ねぎ、じゃがいも、人参）の選別、袋詰め、箱詰め等の作業
また、季節の行事(清明祭・お盆・旧正月など) に合わせた商品の出荷。
並行してカットフルーツ作業の実施。

【利用者数 等】 10名

<目的>

【地域連携活動のねらい・地域や対象者にとってのメリット】

地域に根付いた企業が運営する店舗に並ぶ野菜加工に係ることで利用者自身が日々携わっている作業の成果を身近に感じ、且つ、自分の作業の力を上げながら自信をつけていただき、経済的自立を目指していただく。

企業と連携することで地域社会の福祉の啓発にもつながり、障がいを持ちながら地元で就労を希望する方々の想いの実現を実現し地域福祉に寄与する。

<成果>

【実施した結果】

利用者の就労意欲の向上・地域企業との連携の向上・関係業者との関係構築

【得られた成果】

季節ごとに扱う商品を通して、通年の作業内容を把握し作業に対して更に意識高く取り組み、そのことが利用者さんの自信につながった。

【課題点】

利用者さんの一般就労へつながる支援。また就職先の開拓等の支援。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

【連携した結果に対する意見、または評価】

①バック生産の向上

土物野菜を中心にバック作業を委託していますが、行事商品のお供えセットや卒業式用の「レイ（首飾り）」においても上品質の商品を製造して頂いています。

②品質向上

しっかりと商品選別もできており、問題なく商品展開できております。

【今後の連携強化に向けた課題】

生産性・品質共にレベルが高く、今後もユニオンのビジネスパートナーとして頑張っていただきたいと思います。また、ロピア沖縄初出店で新しい商品やバック商品も更に増えています。更なる、店舗売上に貢献するためにもセンターと連携し納品率100%を目指して参ります。

連携先企業名	株式会社 野高商会	担当者名	野原 勝敏
--------	-----------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

【活動場所】 ユニオン青果物流センター（株式会社 野嵩商会）

【実施日程】 令和5年 8月 8日

【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】

日頃、作業場で扱っている商品（野菜や果物）を運搬しているセンターの見学を行い、その現場で働くスタッフの仕事内容や商品の管理の他運搬までの流れを見学した。

【利用者数 等】 10名

<目的>

【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】

作業で扱っている野菜や果物が、どういうルートで作業場に届き、また、自分たちが選別、袋詰め、箱詰め等の作業を終えたその後の流れを知る。

また、事業所へ商品が届くまでに関わるスタッフの働きを知り、自分自身が関わっている作業の役割を再確認する。

【利用者のためのメリット】

作業場以外の場所を見学することで、自分が関わっている作業の全体的な流れがわかる（イメージできるようになる）

また、普段は顔を合わせないが繋がっている先方のスタッフの働きを知ること、自分がその作業の中の一員であることを確認し、今後の作業に対して意識を高めることができる。

<成果>

【実施した結果】

自分たちが日々作業をしている作業場だけでなく、荷物を管理、運搬する方々（センターのスタッフ）の存在を知り、事業所外の方々との連携しながら作業が進むこと、また、物流を通して社会の役に立つ仕事に関わっていることを知ることができた。

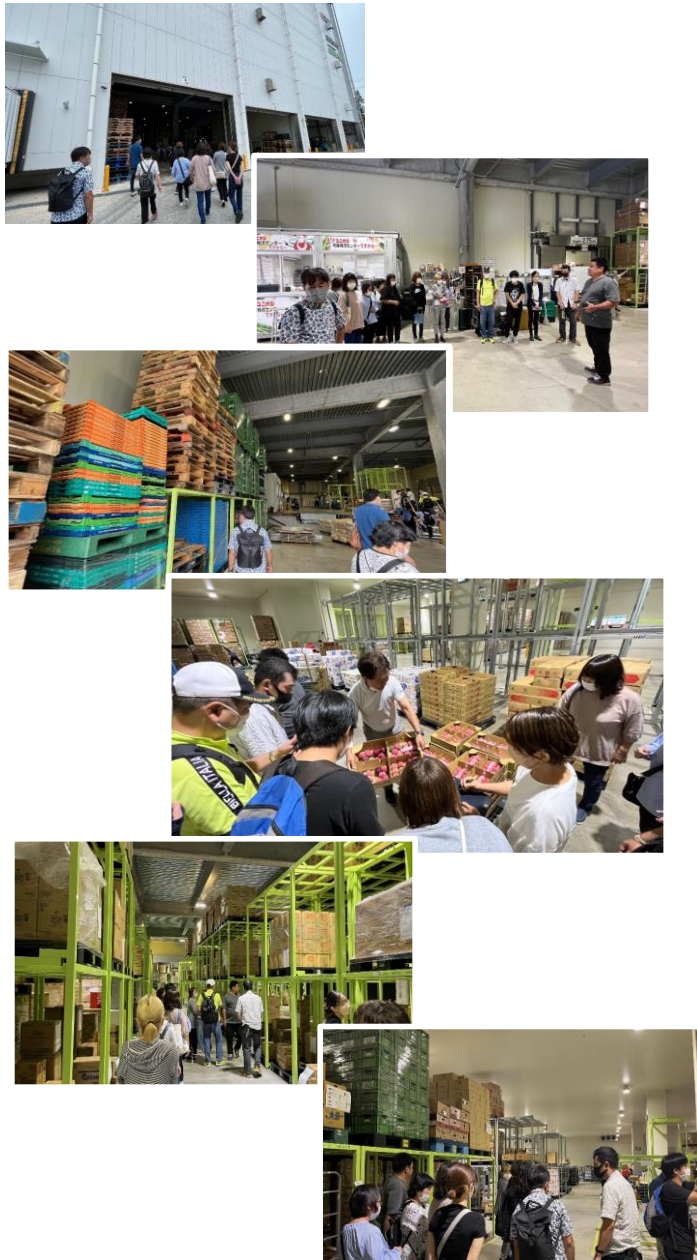
【得られた成果】

利用者自身が、自分がしている作業が多くの人と連携しながら出来ていることを意識することで責任感をもって取り組めるようになった。

【課題点】

- 今後も継続してセンターからの作業依頼の数（出来高）を達成していく意図を利用者さんと共有し、作業工程の見直しを随時行う。
- その際、利用さんに無理のない範囲でのスキルアップと結びつける必要がある。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見、または評価】

利用者さんひとりひとりが、自分の力を発揮しながら無理なく作業に取り組んでいることで日々、成長されている印象があります。丁寧にこなそう、スピードを上げたいという意欲も感じられます。

私たちの依頼する作業にも責任をもって取り組んでいただいています。

【今後の連携強化に向けた課題】

利用者さんに合った作業はもちろんのこと、今後の一人一人の作業能力を高めていただけるよう、作業面で協力していきたいと考えています。

連携先企業名	株式会社 野嵩商会	担当者名	野原 勝敏
--------	-----------	------	-------

利用者からの意見・評価

Aさん（女性）「私たちが扱っている野菜がどのように運ばれているのかがわかったし、いろいろな人達がいて自分たちの作業ができていることがわかった」

Kさん（女性）「商品がお客さんに届くまでにいろいろな人と協力しながら作業がされていることがわかり、自分もその一員だということに気づいた」

Tさん（男性）「この仕事に関わる人たちが商品を丁寧に扱っている様子を見て自分も もっと丁寧に扱わないといけないと感じた」

Nさん（女性）「自分たちのやること（野菜の袋詰め）をしっかりとしないと、次の仕事の人に迷惑をかけるので責任をもってしようと思った」

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障がい福祉サービス事業所 ハートフルユニオン
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2
電話番号	098-877-3001

事業所番号	4710301047
管理者名	長間 元喜
対象年度	令和 5 年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	20点 10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

14,146

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

2,859

人

利用者の1日の平均労働時間数

4.9

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度） 令和3年12月～令和4年3月

生産活動収入から経費を除いた額

5,107,546

円

利用者に支払った賃金総額

1,657,070

円

収支

3,450,476

円

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

13,495,210

円

利用者に支払った賃金総額

9,045,032

円

収支

4,450,178

円

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額

14,411,039

円

利用者に支払った賃金総額

11,247,218

円

収支

3,163,821

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。

☒

※研修名 食品衛生研修

研修講師 大兼久 巧 氏（株式会社クロックワーク）

実施日・受講者数 1月 16日 6人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 若竹福祉会

実施日/参加者数 11月 14日 5人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

☒

※商談会等名 卒業式用商品の販売について

主催者名 株式会社 野嵩商会

日時 令和6年1月11日

内容 卒業式シーズンの商品開発の話し合い

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 H28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 10名

うち昇給・昇格を行った者 10名

当該人事評価制度の周知方法 事業所内設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

☐

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日

年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	はながしま診療所
住 所	宮崎市花ヶ島町入道 2 1 9 6
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 : 介護老人保健施設「サンヒルきよたけ」 実施日程 : 令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 実施した生産活動・施設外就労の概要 : 給食提供、厨房補助、食材配送、検品 等 利用者数 : 3 ～ 5 名	<活動の様子> 【他の活動内容】 活動場所 : 宮崎県庁 企業局 他 日本食肉格付協会 ポリテクセンター宮崎 介護老人保健施設「あおしまのいえ」 実施日程 : 令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 実施した生産活動・施設外就労の概要 : 包布、作業服等のクリーニング配送業務 他 利用者数 : 2 ～ 6 名
<目的> 地域での就労経験を重ねることで常識的なルール、作業スキル、体力、自信、対人スキル等の向上を促進していく。積極的な社会参加や地域貢献への想いを高めていく。	
<成果> 個人での取り組みはもちろんのこと、チームで取り組む作業では、協力して作業するという簡単そうで実は難しいことを円滑に進めるため、それぞれが相手のことも考え自ら努力している様子がうかがえる。この経験が、今後いろんな場面で活かされるであろうと考えられる。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 医療法人としては、自社で稼働していた給食提供業務をキャンパスの会へ委託することにより、人員配置、食材管理など負担が軽減している。 食品加工、弁当などを手掛けている団体へ依頼することにより、利用者へ提供するレパートリーが増えている。 今後の連携強化に向けた課題 施設近辺には県立支援学校もあり、就労を希望する障がい者への支援も視野に入れている。 定期的に先生や保護者への説明会を開き、就労支援事業に関する理解をふかめていく。			
連携先企業名	医療法人 耕和会	担当者名	亀元

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	はながしま診療所
住 所	宮崎市花ヶ島町入道2196
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
点		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
点		

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
点		

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0
点		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

155

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,031	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,040	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 3 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,329,472	円	利用者に支払った賃金総額	5,110,996	円	収支	10,218,476	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,896,872	円	利用者に支払った賃金総額	5,856,763	円	収支	20,040,109	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,022,429	円	利用者に支払った賃金総額	8,655,949	円	収支	21,366,480	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している	☒
※研修名	一次救命処置講習
研修講師	北消防署
実施日・受講者数	6 月 7 日 20 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	☒
※研修、学会等名	看護・介護の仕事の魅力を発信
実施日	1 月 20 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
③もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	高鍋社協
実施日/参加者数	9 月 14 日 2 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している	☒
※商談会等名	福祉サービス事業 説明会
主催者名	キャンパスの会
日時	11 月 14 日
内容	就労継続支援事業所 展開について 県立みなみのかぜ支援学校

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	28 年 8 月 1 日
人事評価制度の対象職員数	6 名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	入職時契約

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ I S O が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4
電話番号	0 9 8 6 - 3 6 - 4 6 1 1

事業所番号	4510200803
管理者名	楠元 洋子
対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

【活動場所】事業所内及び回収・納品各施設
 【実施日程】通年
 【実施した生産活動】老健施設等私服・飲食店制服・
 官公庁備品・加工工場制服のクリーニング作業、縫製作業
 【利用者数】22名

<活動の様子>



<目的>

【地域連携活動のねらい】

利用者が地域の各種施設等の運営に貢献している意識を持つことで、仕事への責任感や、やりがいを感じ、就労することへの喜びを実感する。高品質の仕上がり、競争力のある価格で業務を発注することにより、地域の人々に就労支援施設の利用者や活動を認知してもらう一助とし、各種施設等運営費低減に貢献することで、各種施設の利用者等にとってもメリットのある活動となっている。

<成果>

【実施した結果】

活動に係る多くの利用者が長期的な休みを取ることなく、責任感をもって安定的に就労に携わることができた。

【得られた成果】

新規受注及び定期的な受注により、安定感のある働き方の促進

【課題点】

価格改定による収益の向上



連携先の企業等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】

私服等も凄く丁寧に畳んで頂き、ありがとうございます。

丁寧なアイロン仕上げをして頂き有難うございます。

制服等の破れ補正、ファスナー修理もして頂き、有難うございます。

【今後の連携強化に向けた課題】

受注のみならず、取引先各施設職員との会話や、利用客への挨拶などを行い、より一層の

連携強化を図り、これまで以上により良い関係の構築を行っていく。

連携先企業名	都城市内病院、老健・介護施設11施設、官公庁等6、ミヤチク外食・加工工場8施設、その他16事業所	担当者名	
--------	--	------	--

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所	事業所番号	4510200803
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4	管理者名	楠元 洋子
電話番号	0 9 8 6 - 3 6 - 4 6 1 1	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

【活動場所】宮崎市内とんかつ・しゃぶしゃぶミヤチク

【実施日程】令和 5 年 4 月 13 日、18 日、20 日

【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】

3 回に分けて納品先で昼食会を兼ねて従業員の方々の制服等着用時の状態を確認し、今後の作業に対する意欲の向上を図るとともに、接客対応も見学した。

【利用者数】19 名

<目的>

【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】

常日頃自分たちが作業し提供している制服等の着用姿を直に見て、状態を確認することによって各作業工程で自分の役割を認識して頂く。

【利用者にとってのメリット】

美味しい食事を楽しみながら談笑し、制服等着用姿を直に見て、確認することによって、自信をもって自身の作業に集中できる。

<成果>

【実施した結果】

利用者が集中し自信をもって作業に取り組み、安定的就労に繋げることができている。

【得られた成果】

仕上げた制服等の確認、スタッフの丁寧な接客対応を直接目にして、自身の作業への向き合い方、スタッフの応対等が今後の作業及びコミュニケーション能力の向上に活かせると思われる。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】

ベスト、ワイシャツとかプレスもしっかりと掛かっているの、気持ちいいです。

ソムリエもシワがなく、丁寧にアイロンが掛かっています。

ワイシャツボタン、サロンの補修などにも対応して頂いてありがたいです。

【今後の連携強化に向けた課題】

取引先への納品・回収時もスタッフ等との会話等により、より良い関係を深めて行きたい。

連携先企業（担当者）

とんかつ・しゃぶしゃぶミヤチク 長友様

利用者からの意見・評価

食事会に参加してリフレッシュ出来ました。明日から頑張れます。

私がアイロンを掛けたスタッフさんの制服姿を見て、自信がわいてきました。

元気が出ました。又、お願いします。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4
電話番号	0986-36-4611

事業所番号	4510200803
管理者名	楠元 洋子
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
点		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
点		

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
点		

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
点		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

155

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

24,891

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

5,474

人

利用者の1日の平均労働時間数

5

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（ 3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

23,385,177

円

利用者に支払った賃金総額

24,070,780

円

収支

▲ 685,603

円

前々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

24,774,148

円

利用者に支払った賃金総額

24,266,155

円

収支

507,993

円

前年度（ 5年度）令和6年2月末現在

生産活動収入から経費を除いた額

21,624,718

円

令和6年2月末現在

利用者に支払った賃金総額

21,556,417

円

令和6年2月末現在

収支

68,301

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている



②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている



③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている



④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている



⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている



⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている



⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている



⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている



(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している



◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。



※研修名 事故発生又は再発防止に関する研修

研修講師 ケアスタイルコンサルティング (WEB)

実施日・受講者数 9月30日 6人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において

1回以上発表している



※研修、学会等名 ヤマト福祉財団フォローアップ研修

実施日 1月18日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ 高齢高齢対策、施設拡大、衛生対策、体制確保、はたらく人のモチベーション

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている



※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 ハートフルユニオン

実施日/参加者数 9月28日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している



※商談会等名 都城警察リネン入札

主催者名 都城警察

日時 4月3日

内容 メニュー・カロリー・価格等が規定された弁当の見本を作成し提出。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している



◎当該人事評価制度を周知している



人事評価制度の制定 平成28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 8名

うち昇格・昇格を行った者 4名

当該人事評価制度の周知方法 事業所内設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している



◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している



※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている



※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている



※認証を受けた日 年 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。



※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	加工センターキャンパス	事業所番号	4510200308
住 所	宮崎県都城市年見町13-8-1	管理者名	池邊 育人
電話番号	0986-36-5280	対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 事業所内 実施日程 通年 かぼちゃ・人参・ごぼうのスープ 野菜カット・ごぼうのささがき・鶏飯の素 利用者数 等 15	<活動の様子>  
<目的> 地域連携活動のねらい 地域のブランド力に寄与する 地域にとってのメリット 地域産業の発展と収益の向上 対象者にとってのメリット 加工に関わった製品が販売されることにより、生産活動の喜びを感じる	 
<成果> 実施した結果 利用者全員が集中して作業に取り組むことができた 得られた成果 一人一人が振り返り、明日から始められる新たな活動につながる 課題点 収益性の改善	 

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 無農薬野菜で、品質も良く、とてもおいしいとのお声をいただいている。 今後の連携強化に向けた課題 取引先からのニーズにこたえられるように生産量の増加が必要			
連携先企業名	ヤマエ食品工業・宮崎観光ホテル・ミヤチク	担当者名	

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	加工センターキャンパス	事業所番号	4510200308
住 所	宮崎県都城市年見町13-8-1	管理者名	池邊 育人
電話番号	0986-36-5280	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 宮崎観光ホテル 一木一草 実施日程 令和 5 年 5 月 2 3 日 実施の概要 知識、能力の向上 利用者数 等 15	<活動の様子>  
<目的> 実施のねらい 自社製品がどのように提供されているか 利用者にとってのメリット 就労意欲・関心の向上	
<成果> 実施した結果 利用者全員が自社製品に満足していた 得られた成果 商品に対する知識と生産における責任感 課題点 生産過程の理解が乏しい	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 品質も良く、とてもおいしいとのお声をいただいている。 今後の連携強化に向けた課題 取引先からのニーズにこたえられるように生産量の増加が必要	
連携先企業（担当者）	ヤマエ食品工業・宮崎観光ホテル・宮崎合同食品・ミヤチク

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 作業を続けることで、自分に自信がついてきました。 自然に触れ合うことで、リフレッシュできました。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	加工センターキャンパス
住 所	都城市年見町 1 3 - 8 - 1
電話番号	0986-36-8611

事業所番号	4510200308
管理者名	池邊 育人
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		-20 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		7 点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		7 点
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		5 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計

85

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

15,219

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

3,301

人

利用者の1日の平均労働時間数

5

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（ 3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

38,885,200

円

利用者に支払った賃金総額

13,086,178

円

収支

25,799,022

円

前々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

31,030,138

円

利用者に支払った賃金総額

14,769,358

円

収支

16,260,780

円

前年度（ 5年度）令和6年2月末現在

生産活動収入から経費を除いた額

22,293,217

円

令和6年2月末現在

利用者に支払った賃金総額

13,082,495

円

令和6年2月末現在

収支

9,210,722

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。

☒

※研修名 事故発生又は再発防止に関する研修

研修講師 ケアスタイルコンサルティング（WEB）

実施日・受講者数 9月30日 6人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 9月28日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

☒

※商談会等名

主催者名

日時

内容

メニュー・カロリー・価格等が規定された弁当の見本を作成し提出。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定 平成28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 8名

うち昇給・昇格を行った者 3名

当該人事評価制度の周知方法 事業所内設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 年 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	お弁当のまるよし	事業所番号	4510200639
住 所	都城市早水町9-1	管理者名	房野 美咲
電話番号	0986-24-0440	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 【活動場所（連携先）】 各納品施設 【実施日程】 通年 【実施した生産活動】 朝・昼・夕食事提供 【利用者数 等】 A型利用者10名	<活動の様子>  ※常食  
<目的> 【地域連携活動のねらい・地域・対象者のメリット】 地域の施設に食事を毎日提供する活動を通して、地域社会への参加意識を高め、障がい者の業務に対する責任と誇りの醸成を目指している。調理から配送まで、障がいを持つ利用者がかかわることで、地域として多様な人々の能力を生かした活動を促進する一助とし、高品質な食事を競争力のある価格で継続的に提供を受けることができる。	
<成果> 【実施した結果】 活動に携わる多くの利用者が長期的な休みなども取ることなく、安定的に就労に携わることができた。 【得られた成果】 身近な地域の施設への弁当提供により地域参加を身近な形で感じることができた。 【課題点】 収益性の向上	※ミキサー、刻み ミキサーの方は蓋の上にメニューを1品1品記入する工夫をしています。  

連携先の企業等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 とても美味しくいただいています。バランス良く、野菜も沢山取れて有り難いです。 刻み、ミキサー、アレルギーなど、様々な対応していただき感謝しています。 【今後の連携強化に向けた課題】 ・結果に満足せず日々、改善、工夫を行い、より良い食事提供を行えるよう心掛けたい。 ・配達や調理に利用者が携わる事で、就労への意識をより引き出し、働く喜びを感じてもらえるようにしていく。			
連携先企業名	通所介護 いきいき	担当者名	朝倉 より子

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	お弁当のまるよし	事業所番号	4510200639
住 所	都城市早水町9-1	管理者名	房野 美咲
電話番号	0986-24-0440	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 お弁当のまるよし
 実施日程 令和6年3月15日
 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
 特別弁当を3人で作成 (30分間)
 利用者数 A型利用者 10名

<目的>

一般就労に向けた、知識、能力の向上
 ・一定量の食材を盛り付ける。
 ・盛り付けにどれ位時間がかかったかを計測し、次回と比較出来るようにする。

<成果>

実施した結果 どうしたら綺麗に見えるかを考えることが出来た。
 得られた成果 美味しく見える事を考えるようになった。
 課題点 ミスなく盛り付けられているか確認の強化

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

普段の盛り付けとは違い、複雑な盛り付けを、真剣に取り組んでいました。
 次回開催を楽しみにしている利用者さんもいて、普段から綺麗に盛り付けている事の大切さを理解してもらえる良い機会でした。

担 当 者

サービス管理責任者 木之下春美

利用者からの意見・評価

毎日のお弁当と違い沢山のおかずを、見た目をしっかりと綺麗に盛り付けていく事が大変でしたが、出来上がったお弁当を見た時、達成感を感じました。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	お弁当のまるよし
住 所	都城市早水町9-1
電話番号	0986-24-0440

事業所番号	4510200639
管理者名	房野 美咲
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
点		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		7
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
点		

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
点		

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
点		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

165

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

15,219

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

3,301

人

利用者の1日の平均労働時間数

5

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（ 3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

38,885,200

円

利用者に支払った賃金総額

13,086,178

円

収支

25,799,022

円

前々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

31,030,138

円

利用者に支払った賃金総額

14,769,358

円

収支

16,260,780

円

前年度（ 5年度）令和6年2月末現在

生産活動収入から経費を除いた額

22,293,217

円

令和6年2月末現在

利用者に支払った賃金総額

13,082,495

円

令和6年2月末現在

収支

9,210,722

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。

☒

※研修名 事故発生又は再発防止に関する研修

研修講師 ケアスタイルコンサルティング（WEB）

実施日・受講者数 9月30日 6人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 9月28日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

☒

※商談会等名 自衛隊弁当入れ

主催者名 都城自衛隊

日時 6月30日

内容 メニュー・カロリー・価格等が規定された弁当の見本を作成し提出。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定 平成28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 8名

うち昇給・昇格を行った者 3名

当該人事評価制度の周知方法 事業所内設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 年 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 年 月 日